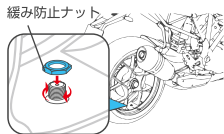


タイヤ空気圧センサーの取り付け



- ①前後のタイヤのバルブキャップを取り外し、先に付属の緩み防止ナットを取り付けます。



- ③アイコン (F) が点滅したら前輪のバルブに空気圧センサーを取り付けます。取り付けが完了すると前輪の空気圧と温度が表示され、アイコン (B) が点滅します。同様に空気圧センサーを後輪バルブに取り付け、前後の空気圧が表示されると接続完了です。

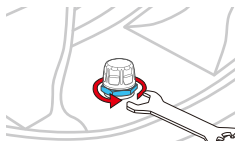
警報値の設定



低圧警報値と高圧警報値の数値をタップし、それぞれを設定します。設定数値を超えると警報音と画面上に警告を表示します。

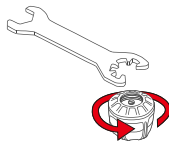


- ②ホームの画面の[空気圧]をタップし、[空気圧]画面に入ります。センサー欄の「接続」をタップすると前輪を示すアイコン (F) が点滅します。



- ④接続が確認できたら、付属のレンチで緩み防止ナットを反時計回りにまわして締め込みます。

電池交換方法

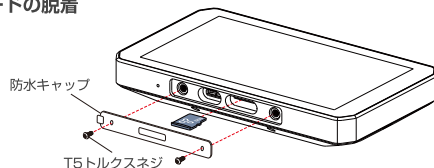


バルブから取り外し、専用スパナで空気圧センサーの裏側から反時計回りにまわして蓋を開け電池を交換してください。交換後は隙間がないようにしっかり締め込んでください。

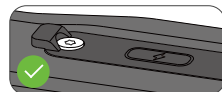
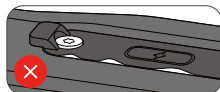
注意

- 本製品は二輪車専用になります。トライク等の前後二輪ではない車両には使用できません。
- 測定方法が異なるため、機械式タイヤゲージとは違う数値を表示する可能性があります。
- 運転中と停車中では空気圧、タイヤ温度が異なりますので、モニター上で数値が変動する場合があります。
- 正常にベアリングしない可能性がありますので、先に空気圧センサーを取り付けねてください。
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(車両が転倒し怪我をする恐れがあります)
- 製品取り付け後はタイヤの空気漏れがないか必ずチェックしてください。また、定期的に緩みがないかチェックを行ってください。
- 低圧警報値と高圧警報値の数値の上限と下限が近すぎると走行時のタイヤ温度の上昇より警報頻度が高くなりますので、使用状況により設定数値は適宜調節してください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ異常箇所の点検を行ってください。

microSDカードの脱着



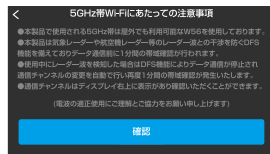
- モニター本体の側面の防水キャップを開け、SDカードスロットを露出させます。SDカードを取り出す際は挿入されているカードを一旦押し込み、手を離すとカードが手前に出えます。装着する場合はカードをスロットの奥まで一旦押し込み、手を離します。
- ※防水キャップはT5トルクスネジで取り付けられています。必ず付属品のT5トルクスドライバーでネジを外してからキャップを外してください。
 - ※SDカードの脱着がやり難い場合はピンセット等をご使用ください。
 - ※microSDカードを脱着後は、防水キャップを本体と面一になるまでしっかりと押し込んでください。押し込まないと防水性能が損なわれ故障の原因になります。



アクティベーション(初期設定)

本製品をご使用になるには、まず初期設定を行います。初期設定はWiFi環境下で行います。WiFi環境がない場合はスマートフォンのテザリング機能※を利用してください。

※ iPhoneでは「インターネット共有」、Androidでは「テザリング」や「個人アクセスポイント（ホットスポット）」という呼称で使われていることもあります。



① 車両のイグニッションをオンにし、本機を起動します。

② 画面表示に従い、言語の選択とタイムゾーン※の設定を行います。これらの項目は後からでも変更可能です。

※日本のタイムゾーンは「UTC +9」を選んでください。

③ 「5GHz帯Wi-Fiにあたっての注意事項」の内容を理解いただいた後、「確認」をタップします。



④ 「WiFiネットワークに接続してください」と表示されるので、「今すぐ接続」をタップします。

⑤ WiFi 接続先を選び、WiFi接続先のパスワードを入力します。接続先が見つからない場合は画面右上の更新マーク **C** をタップして接続先リストを更新してください。一度で接続先が見つからない場合は何度か更新を行ってください。

⑥ WiFi 接続が成功すると「アクティベーションの成功」と表示されます。そのまま画面右上の「×」をタップすると使用上の注意が表示されます。

⑦ 表示された使用上の注意をフリックして読み進んでください。最後のページの画面右上に現れる「確定」をタップして完了です。

ユーザーインターフェース概要

ホーム画面



1.リンク

無線リンク画面に切り替わります

2.ドライブレコーダー

ドライブレコーダー画面に切り替わります

3.プロメーター

プロメーター画面に切り替わります

4.設定

システム設定画面に切り替わります

5.GPS受信インジケータ

GPS受信時に青色に点灯します

6.速度計

時速の表示※1

7.トリップメーター

TRIP を長押しするとリセットされます

8.DFSマーク/使用CH

WiFi接続を行う際に屋外モードW56帯を使用する時に作動する、DFS機能の作動状況を表示します
DFSの電波干渉チェック時に点滅、使用CHが隣に表示されます

9.Bluetooth接続状況

Bluetooth接続時に点灯します

10.日の出/日の入り

日の出/日の入り時間の表示

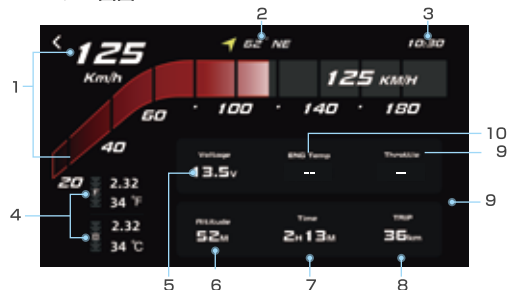
11.タイヤ空気圧

タイヤ空気圧の表示

12.コンパス

進行方向の表示※2

プロメーター画面



1.GPS速度計

2.コンパス

3.時計

4.タイヤ空気圧・温度

5.電圧

6.標高

7.稼働時間

8.走行距離

9.エンジン温度

(別売り・オプション)※3

10.スロットル開度

(別売り・オプション)※3

※1 GPSによる位置情報からの速度計測のため、実際の走行速度と若干の誤差があります。

※2 走行速度10km/h以上かつ測位衛星数が5個以上の条件で更新されます。

※3 別売りオプション品(SRS-026 汎用データアクセスモジュール CG OBD/発売予定)の装着が必要ですが、車両・年式により必ずしも全ての情報が表示されるわけではありません。

ドライブレコーダー画面



ドライブレコーダー画面

1. 静止画撮影
2. フォルダの表示
3. 録画開始/停止
4. ファイルをロック
タップした時点の録画ファイルを
上書き不可にします
5. ドラレコ設定
ドラレコ設定画面に
切り替わります
6. 標高
7. コンパス
進行方向の表示※2
8. 時刻
9. 表示カメラ切替

ドラレコ設定画面



ドラレコ設定画面

- 解像度**
1080P/27.5fpsもしくは
720P/27.5fpsの解像度を
選べます。
- 合成出力**
前後カメラの画面を1画面に
統合し1つのビデオファイル
にまとめます。
- 録画時間**
ループ録画の撮影サイクルに
ついて1/2/3分から選択可能
です。
- データ**
ビデオ画面に表示するデー
タを選択します。時間、速度、
経緯度を選択できます。詳細
な設定はCHIGEE GOアプリ
で設定可能です。

- 鏡像**
バックカメラ(カメラB)を鏡像
プレビュー設定するとバックミ
ラーと同じ見え方になります。
- 録音設定**
集音する音量とマイク感度設定
が可能です。
- 衝突ロック**
衝突を感知した時に録画ファ
イルをロックし保護する機能。
- 駐車監視**
電源が入っていない状態で車両へ
の衝撃を感知すると、約60秒
録画を行います。
- 録画インジケータースランプ**
録画時のインジケータースランプ
ON/OFFを選択できます。

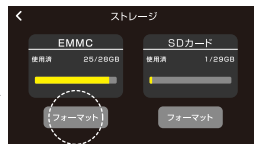
録画の保存について

本機は32GB(※実際に録画を保存できるストレージ容量は29GB)の内蔵eMMCストレージに録画を保存します。衝撃を検知しロックされたファイルはループ撮影の上書きがされないで、ロックされたファイルが増加するにたがい、ループ撮影が保存できる容量は圧迫されていきます。録画容量が足りず、録画ができない場合は、ロックされた録画ファイルを削除するか、eMMCストレージをフォーマットしてください。

① ワンポイントアドバイス

定期的に録画ストレージをフォーマットして、容量に空きがある状態を維持してください。フォーマットを行うと録画ファイルが全て消去されますのでご注意ください。

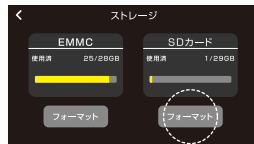
「設定」→「ストレージ」
→EMMC欄「フォーマット」



microSDカードで録画容量を増やすには

付属品のmicroSDカードはファームウェアアップデート用です。録画には対応しておりませんので、録画容量増設用のカードは別途ご用意ください。

録画容量を増やしたい場合は別途用意したmicroSDカードを使用できます。本機下部のmicroSDカードスロットにカードを挿入すると以後の録画はmicroSDカードに保存されます。**装着したmicroSDカードが本機で初めて使用される場合はまずフォーマット作業が必要です。**
「設定」→「ストレージ」
→SDカード欄「フォーマット」



注意

- [3]** 録画用のmicroSDカードは、転送速度がU3(UHSスピード規格クラス3)で、容量が32GB~256GBのものを使用してください。

システム設定



主にスマートモニター本体に関する設定や情報の表示を行います。
ホーム画面右下のアイコンをタップしメニューに入ります。



画面と音量

画面の明るさ、自動調光のオン/オフ切り替えと操作音や起動音の音量を調整できます。



ストレージ

eMMCストレージとmicroSDカードの残容量の確認やフォーマット作業ができます。(フォーマットを行うと以前のデータは削除されます。重要なファイルはフォーマット前にバックアップしてください。)



オプション

デバイス設定画面に入ります。



CHIGEE GO

専用アプリCHIGEE GO接続モードのオン/オフ切り替えができます。接続することで、録画データをスマートフォンに転送が可能です。



更新

FW(ファームウェア)のバージョン確認やアップデート作業ができます。



リセット

工場出荷時の設定に戻ります。ファームウェアアップデート時にWi-Fiの接続先が見つからない場合や、使用中に不具合が起こった際は一度リセットをお試しください。



About

型番、名称、ファームウェアのバージョン、SNコード、法律と規制情報といったデバイス情報を確認できます。



More

速度表示単位(Km/Mile)、温度単位(C/F)の切り替えや休憩リマインダー、カメラ切り替えのON/OFFを設定できます。

デバイス設定



システム設定画面の「オプション」をタップすると各デバイス設定ができる画面に入ります。



言語

言語を設定できます。



日時

日付と時間を設定できます。日時の形式やタイムゾーンの設定も可能です。



空気圧

SRS-002 タイヤ空気圧センサー(オプション・別売)との接続や表示単位の切り替えを行う事ができます。また、低圧警報値と高圧警報値の変更もできます。



音声出力

音声出力方法の確認ができます。
※ 音声出力はスマートフォンに接続する仕様です。



リモコン

プロワイヤレスリモコン (SRS-006) やBMW用マルチコントロールモジュール(SRS-012/SRS-013)とのペアリングを行う事ができます。



GPS

電波強度、衛星数、速度、経緯度を確認できます。



OBD

OBDモジュール(発売予定)とのペアリングを行う事ができます。



死角監視 (BSD)

死角監視(BSD)機能のオン/オフ切り替えができます。オンにすることで、運転中に左右後方の死角の車両を検出した時に画面上で運転者に警告します。



アクションカメラ制御(対応予定)

サードパーティーのアクションカメラを接続して画面のプレビュー/再生/制御を行うためのペアリングを行う事ができます。※アクションカメラ接続時はスマートフォンの無線リンク機能は同時使用できません。
<対応機種>

Insta360: X4, Ace, Ace Pro, Ace Pro 2
GoPro: GoPro HERO11 Black 以降



Information

本機の使い方やお役立ち情報を発信しているYouTube タナックス公式チャンネルにアクセスできるQRコードが表示されます。

■本書の表記内容(画面上のメニュー名表記など)はファームウェアのバージョンによって変更される場合がございます。